

## ①学習課題（小学校3年生）



### 【国語】

#### <内容>

◆「きつつきの商売(P16～P28)」に取り組み、音読の工夫を考えます。

① P16～P25 を音読します。

② 場面の様子を思い浮かべながら音読できるように、P26 の例を参考にしながら場面の様子を取組シートに整理していきます。

<取組シートに整理すること>

- (1) 1 の場面 (P16～P19) と、2 の場面 (P19～P25) に出てくる登場人物
- (2) 場所や天気などが分かることば
- (3) 1・2 の場面でそれぞれの登場人物がしたこと

◆「きつつきの商売」で学習する予定の新出漢字（商～葉まで）を取組シートに練習します。（読み方や書き順などは、P152 に掲載されています。）

#### <保護者による関わり方のポイント>

- ・お子さんが登場人物をなかなか見付けられないときは、文章を読んで人のように話したり動いたりしている動物や物を見付けるように声掛けをしてあげてください。
- ・場所や天気などが分かる言葉や、登場人物がしたことを見付けるためには、登場人物の役になりきってしたことや言ったことを見付けていくことも学習方法の一つです。動作を付けていくことで、したことが具体的に分かったり登場人物が場所を移動したことが分かるきっかけとなったりします。お子さんが文章を基に登場人物になりきって読む姿を大いに褒めてあげてください。
- ・漢字の学習では、「商売」や「開店」など、子どもたちの日常会話ではあまり使い慣れていない熟語も掲載されています。お子さんとのやりとりの中で知らない言葉があれば、意味を一緒に考えたり教えてあげたりしてください。言葉の意味を知ることによって、理解が深まり定着につながります。